

平成31年4月11日

大網白里市男女共同参画計画の進捗状況の公表について

大網白里市では、平成28年3月に「大網白里市男女共同参画計画」を策定し、男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる「男女共同参画社会」の推進に向けて、各施策に取り組んでいます。

今般、平成30年度の計画の進捗状況を取りまとめ、市民と有識者から成る「男女共同参画審議会」に報告しましたので、結果を公表します。

1 進捗状況の概要

(1) 目標値の達成状況は64%

計画に目標値を盛り込んだ39項目のうち、平成30年度に達成済みのものは25項目でした。 ※平成29年度達成済みの項目：25項目

(2) 女性の登用状況

①市役所の管理職

- ・課長相当職に占める女性の割合 9%（目標値：10%）※昨年度8%
- ・副課長相当職に占める女性の割合 26%（目標値：30%）※昨年度28%
- ・班長相当職に占める女性の割合 42%（目標値：40%）※昨年度34%

②各種審議会等における女性委員の割合

18%（目標値：30%）※昨年度19%

(3) 男女共同参画に関する主な啓発事業

- ・市内3か所の図書室で男女共同参画に関する絵本の特集コーナーを設置した。
- ・市民団体との協働で啓発事業を実施。広報紙内で男女共同参画に関する連載を行った。
- ・千葉県男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会へ回覧した。
- ・市長が「おとう飯」サポーターとして、就学前の子のいる市役所の男性職員を対象に「イクメンパパの料理教室」を開催した。

(4) DV（ドメスティック・バイオレンス）・虐待被害等に対する支援

- ・DV・虐待に関する相談窓口を広報紙やホームページなどで周知。
- ・要保護児童対策地域協議会の開催（代表者会議1回、実務者会議2回、個別支援会議16回）。
- ・人権擁護委員と連携した、人権教育の推進（人権教室の実施など）。

2 男女共同参画審議会の意見

昨年度に比べ、各施策に対し、真摯に取り組んでいることが伺えた。来年度も引き続き、各施策の達成に向けた取り組みを期待している。

個別施策についての主な意見は以下のとおり。

- ①ホームページで、男女共同参画に関するよい取り組み・成功事例を紹介するとともに、男女共同参画に関して公開している情報量を増やしていただきたい。
- ②男女共同参画に関する特集コーナーを設置できたことは大変よかった。この取り組みを継続していただきたい。今後は、このコーナーで特集した本のリストを常備したり、男女共同参画に関する蔵書が増えたことがわかるような取り組みをしていただきたい。
- ③男女共同参画の出前講座の実施が少ないので、実施回数を増やす取り組みをしていただきたい。
- ④審議会等のうち、女性委員が0人のものをなくしていくよう、委員の任期満了時には必ず女性を登用していただきたい。また、女性委員がいる審議会等についても、女性委員の割合を増やしていただきたい。
- ⑤保健師や保育士など、従来から女性が活躍している場に男性を積極的に登用することを検討していただきたい。
- ⑥マタニティ教室について、開催日を工夫するなどして夫婦で参加しやすい日程にするよう検討していただきたい。また、これから妊娠する人を対象とした教室についても検討してみたい。
- ⑦区長や自治会長になる女性を増やす取り組みを行っていただきたい。
- ⑧野田の事件を受けて、緊急に対応した項目等があれば、報告していただきたい。
- ⑨防災の分野に女性の意見を入れることは重要なので、防災会議に女性を3～4名入るよう検討していただきたい。また、女性消防団についても、積極的に増やす取り組みを行っていただきたい。

〈担当〉地域づくり課市民協働推進班

電話：0475-70-0342

FAX：0475-72-8454

Eメール：chiiki@city.oamishirasato.lg.jp